

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

尾久橋通り－1

平野 武宏



道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」と歩きました。

今までに都心から東は千葉県境まで、西は神奈川県境までの道を歩きました。

今回は北の埼玉県境までの「尾久橋通り」を歩きます。尾久橋通りは荒川区根岸小学校前交差点を起点に、隅田川にかけられた尾久橋、荒川にかけられた扇大橋を渡り、足立区から埼玉県境に至る延長約 11 km の道です。写真右上は尾久橋通りの道路名標識（都道 58 号線）です。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[根岸小前交差点]

台東区根岸三丁目

最寄駅 JR 鶯谷駅



「根岸小学校」(写真上左)は学制公布の1872年(明治5年)前の1871年(明治4年)金沢藩(旧加賀藩)藩主前田氏ほかの寄付を基に創設した学校で、現在は台東区立の小学校です。出身者には初代林家三平(落語家)、池波正太郎(作家)、市村羽左衛門(俳優)、川田順(俳人)などがいます。根岸小学校前の左右への道は尾竹橋通り(都道313号線)です。尾竹橋通りは次回歩きます。

尾久橋通り(都道58号線)は小学校前を起点に、尾竹橋通りと直角に西日暮里方面へ進みます。

[竹台高前交差点] 荒川区東日暮里五丁目 最寄駅 JR 日暮里駅

竹台高前交差点(写真下左)の右側は荒川区で都立竹台高等学校、左側は台東区で「書道博物館」や「子規庵」があります。**寅さん歩 303 東京の博物館めぐりー2 台東区ー2**をご覧ください。「竹台高等学校」は1935年(昭和10年)に4校目の東京市高女として創立、1950年(昭和25年)から共学です。卒業生には竹久みち(実業家)、有吉佐和子(作家)、初代林家三平(落語家)の長男の9代目林家正蔵・次男の林家三平、片岡鶴太郎(タレント)らがいます。

尾久橋通りを進むと写真下右の「御隠殿橋」の案内板がありました。御隠殿とは1754年(宝暦4年)上野寛永寺門主輪王寺宮の隠居所で御隠殿橋はその正門前の音無川にかけられた橋とのことですが、1933年(昭和8年)の音無川暗渠工事で撤去されました。写真下右の正面はJR線、後ろは寛永寺がある上野の山です。



[西日暮里二丁目交差点] 荒川区西日暮里二丁目

最寄駅 JR 日暮里駅

写真下左は西日暮里二丁目交差点で、交差点の左側はJR日暮里駅(写真下右)です。日暮里とは新堀(にいぼり)という地名を「1日中過ごしても飽きない里」

という意味を重ねて「日暮らしの里」という字が当てられ、1749年（寛延元年）地名は正式に「日暮里」となったとのこと。

現在は繊維問屋街としても知られています。写真の高架は「日暮里・舎人（とねり）ライナー」の線路です。



〔日暮里・舎人（とねり）ライナー〕

「日暮里・舎人ライナー」はコンピューター制御の自動運転を行う新交通システムで日暮里駅と見沼親水公園間約 9.7 キロを運行しています。全線を尾久橋通りの上を通っています。都営なので東京都のシルバーパスが利用できます。



2008年3月30日創業、JRや私鉄の駅がない沿線の人々の足として親しまれています。ラッシュ時は約3分間隔で運行され、日暮里から見沼親水公園までの運賃は340円です。「舎人」とはヤマト政権時代（古墳

時代）から存在し、律令時代（奈良時代）には皇族や貴族に仕え警備や雑務等をする者やその役職を云ったとのこと。地名の舎人はこの付近にあった舎人城郭の豪族 舎人源太左衛門経忠に由来とか、小石が多い石根（イシネ）・谷（イリ）の地形から付いたなどの諸説があります。

[西日暮里五丁目交差点] 荒川区西日暮里五丁目

最寄駅 JR 西日暮里駅

西日暮里五丁目交差点（写真下右）で道灌山通り（都道 457 号線）と交差します。左へ行くと JR 西日暮里駅の脇を通り、不忍通りに合流します。右へ行くと宮地方面です。写真下右の正面は日暮里・舎人ライナーの西日暮里駅です。



日暮里六丁目を過ぎると北区に入ります。

[田端新町一丁目交差点] 北区田端新町一丁目

最寄駅 JR 田端駅

田端新町一丁目交差点（写真下右）で明治通り（都道 306 号線）と交差します。左へ行くと王子方面、右へ行くと三ノ輪方面です。尾久橋通りは直進します。



田端新町交差点を過ぎると、また荒川区に入ります。沿道の赤土小学校は日暮里・舎人ライナーの赤土小学校前駅、尾久小学校前には熊野前駅があります。

[熊野交差点] 荒川区東尾久五丁目

最寄駅 日暮里・舎人ライナー 熊野前駅

熊野交差点（写真下右）で都道 306 号線と交差します。左へ行くと王子方面、右へ行くと町屋方面です。尾竹橋方面へ行く道もあります。

尾久橋通りは直進します。熊野交差点では「東京さくらトラム（都電荒川線）」（写真下右）とも交差します。左方向は終点の三ノ輪橋方面、右方向は寅次郎の住む大塚駅前及び終点の早稲田方面です。**都電荒川線は寅さん歩 129 東京にこんなところ** をご覧ください。



[東京初空襲の地] 荒川区東尾久八丁目

最寄駅 日暮里・舎人ライナー 熊野前駅



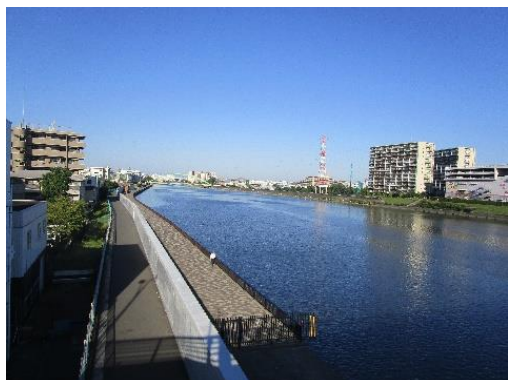
熊野交差点を過ぎると左側の保育園の塀に「東京初空襲の地」の説明板がありました。

説明板には「1942年（昭和17年）4月18日正午過ぎ、日本本土が初めてアメリカ軍による空襲を受けました。中でも、最初に被害があったのが、この付近の尾久八・九丁目（現在の尾久橋付近）で、12時20分頃、ドーリットル隊二番機が爆弾三個と焼夷爆

弾一個を投下しました。荒川区史によると死亡20人、重傷34人、全焼43戸、半焼13戸の被害があったという」と記載（一部略）

[尾久橋] 荒川区東尾久八丁目 最寄駅 日暮里・舎人ライナー 熊野前駅

隅田川が荒川区と足立区の区境で、「尾久橋」が左側の荒川区東尾久八丁目とに右側の足立区小台一丁目を結びます。1968年（昭和43年）5月竣工、橋名は荒川区の地名にちなみます。写真下左右は尾久橋の上から墨田川上流方面を撮影しました。



尾久橋を渡った右上の足立小台駅に日暮里・舎人ライナーの到着・発車が望遠で撮影できました（写真下左右）。



[扇大橋南交差点] 足立区小台一丁目

最寄駅 日暮里・舎人ライナー 足立小台駅



扇大橋南交差点（写真上左）で都道 449 号線と交差します。左へ行くと江北橋方面、右へ行くと西新井橋方面です。写真上右は下を流れる荒川です。

[扇大橋]

「扇大橋」の上から写真を撮りました。写真下左の木の上に枯れた枝が引っかかっています。増水時にここまで水位があった証拠です。荒川が氾濫すると首都水没の被害が予想される日本一危険な川として様々な治水対策が進められています。写真下右は江北橋方面です。



[扇大橋北詰交差点] 足立区扇一丁目

最寄駅 日暮里・舎人ライナー 扇大橋駅

「扇大橋」を渡りきると、扇大橋北詰交差点（写真下左）です。上は高速道路の中央環状線が通っています。左は東北自動車道、右は東京環状自動車道・常磐自動車道につながっています。写真下右は下に降りるとある一般道の交差点です。



[扇大橋駅先交差点] 足立区扇二丁目

最寄駅 日暮里・舎人ライナー 扇大橋駅

写真下左は交差点名の表示がないので扇大橋駅先交差点と名付けました。
地図で見ると左は都道 307 号線、右は都道 450 号線とありました。
この先は日暮里・舎人ライナー高野駅（こうや）（写真下右）です。



今回はここまでとします。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。

全行程約 600 里 (約 2400 km) の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川 (現在の江東区深川) を出発、2023 年 1 月 26 日村上から 16 km 地点 (江戸深川から 1320 km) に到着しました。新潟へ向かっていますが、新潟は 58 km 先です。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。

FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝